

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和7年度 第2回米原市社会教育委員会会議
開 催 日 時	令和7年9月25日（木）午後7時00分から午後8時45分まで
開 催 場 所	米原市民交流プラザ（ルッチプラザ） 2階研修室
出席者および 欠席者	出席者：大谷委員長、福永副委員長、岩崎委員、河居委員、澤村委員、 南家委員、馬淵委員、村瀬委員、和氣委員 事務局：生涯学習課 平山課長、中村補佐、久保主査 欠席者：川崎委員、清水委員、庄委員
協 議 事 項 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上半期の活動報告について</li> <li>・ 社会教育委員会会議における協議テーマの選定について</li> </ul>
結 論 (決定した方針等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今期社会教育委員会会議で調査研究するテーマを選定した。 「米原市の子どもの未来（仮題）」を主題とし、次回会議で副題（具体的な調査対象）を検討するため、各委員で調査を実施する。</li> </ul>
協議経過・概要	<p>1 開 会 ※半数以上の委員が出席のため、本会議の成立を報告 (12人中9人)</p> <p>2 課長あいさつ</p> <p>3 上半期の活動について ○前回会議の振り返りについて ○滋賀県社会教育委員連絡協議会研修会報告 委員 県下の社会教育委員の活動報告が聞けたのが良かった。自分の仕事を生かして活動されている。会議で皆さんの活動や課題を共有することが大切と学んだ。</p> <p>4 協議テーマの選定について 委員長 前は「米原らしさがいきる学びの場」をテーマに社会教育委員が独任制であることから個人の思いを重視し個々に学びの場を調査研究したが、今回は委員皆さんで一つの課題に取り組んではどうかと考えている。 今日は、委員それぞれの取り組みたいテーマを付箋に書いていただき、意見を出し合いたい。 委員 学校教育だけでは子どもの教育に十分ではないと感じている。子どもがやりたいことを見つけられる環境とするため、子どもの社会教育を進めたい。アメリカでは子どもは知識教育よりやりたいことを優先している。小さいころから自らやりたいことができる環境にしていくことが大切、長浜市では子どもが曳山</p>

	<p>祭りに誇りをもって取り組んでいる。米原市でもできるのではないか。</p> <p>子どもに自信を持ってもらえる活動をしたい。</p>
副委員長	<p>前期に引き続き学びの場の調査をするのもよいと思う。</p> <p>山東幼稚園の活用について進展しているのであれば情報がほしい。</p>
委員	<p>伝統文化の継承について、地域の祭りがコロナ禍で中止しているのを復活したいという思いがある。または図書館について調べてはどうか。</p>
委員	<p>不登校の子どもだけではなく親も含めての居場所が必要と感じている、農業体験や子ども食堂に興味がある。</p>
委員	<p>好きなことを自分の仕事にするにはどうしたらよいか、まず大人に元気が無いと子どもに伝わってしまう、子どもの主体性をどう育むかを考えた。個人的に駅近くに図書館があるとよいと思う。</p>
委員	<p>子どもと高齢者の接点が少ないと感じており世代間の交流が大切だと考えている。その方法を探っていきたい。</p> <p>米原市にもいろいろな人材が眠っているので、人材マップ的なものを作っていきたいと考えている。</p>
委員	<p>未来を切り開く力を子どもにもって欲しい。</p>
委員	<p>学校の空き教室の利活用、企業に貸し出すといろいろな連鎖反応が起こるのではないか。伊吹山に登ることで地元愛を高めたい、愛郷心は教育の基本であると考えている。</p>
委員	<p>小さい子どもが連れていけるコミュニティ活動があると子育て世代も参加しやすくなる。</p> <p>子育てリーフレットを現代版に改修すると今子育てをしている世代は助かるのではないか。</p>
委員長	<p>ボランティア団体の名簿があるはずと思うが、これを活用しないのはもったいない。また、障がい者の社会教育も推進したい。</p>
	<p><b>【まとめ】</b></p>
委員長	<p>「米原市の子どもの未来（仮題）」を大きなテーマとして、いくつか出た具体的な活動テーマの中から次回会議で候補を絞りサブテーマを決定する。次回会議までにそれぞれの委員でテーマについて調べて欲しい。</p>
副委員長	<p>委員それぞれで、関心のある事柄を調べてほしい。</p> <p>委員同士連携できるように連絡がつけられるようにした方がよい。</p>

